

週報 第3344回

会 長 川端 徹 副会長 中 透・南出 和成
幹 事 山本 博章 SAA 道正田 均

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日12:30~13:30



事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



今週の例会 (2026年7月17日) 第3344回

■ プログラム

卓話担当 中 透 会員
「2026年1~6月 検案事例の分析」

■ 次週のプログラム

7月24日: 卓話担当 中田 広宣 会員

■ 今後の予定

7月31日: 定款の規定により休会

■ 祝 誕生日

なし

■ 今月のロータリーソング

それでこそロータリー

今月の歌

シャボン玉

シャボン玉飛んだ	屋根まで飛んだ
屋根まで飛んで	こわれて消えた
シャボン玉消えた	飛ばずに消えた
生まれてすぐに	こわれて消えた
風 風 ふくな	シャボン玉飛ばそ

■ 先週の例会

会長の時間



川端 徹 会長

国際ロータリーでは7月は、母子の健康月間です。本日は母子の健康にも起因する予防接種についてお話させていただきます。

予防接種には、法律に基づいて市区町村が主体となって実施する「定期接種」と、希望者が各自で受ける「任意接種」があります。

接種費用は、定期接種は公費ですが(一部で自己負担あり、泉大津は全国でも最も接種費用は高いですが。)、また任意接種は自己負担となります。

定期の予防接種による健康被害が発生した場合には、救済給付を行うための制度がありますので、接種を受

けたクリニックか、お住まいの市区町村にご相談ください。

任意予防接種によって健康被害が起こったときは、独立行政法人医薬品医療機器総合機構法による救済制度があります。

感染症にかかると体の中で抗体などが作られ、新たに外から侵入する病原体を攻撃するしくみができます。このしくみを「免疫」といいます。

免疫のしくみを利用したのが「ワクチン」です。ワクチンを接種することにより、あらかじめウイルスや細菌(病原体)に対する免疫(抵抗力)を作り出し、病気になりにくくするのです。

まれに熱や発しんなどの副反応がみられますが、実際に感染症にかかるよりも症状が軽いことや、まわりの人にうつすことがない、という利点があります。

ワクチンには「生ワクチン」と「不活化ワクチン」の2タイプがあり、生ワクチンはウイルスや細菌を病原性を無くしたものを接種、不活化ワクチンはウイルスや細菌のからだを構成する蛋白質部分を接種します。



予防接種には、「個人を守る」と「社会を守る」の2つの役割があります。

予防接種を受けるとその病気の発症あるいは重症化を予防することができます。

また、多くの人が予防接種を受けることで免疫を獲得していると、集団の中に感染患者が出ても流行を阻止することができる「集団免疫効果」が発揮されます。

さらに、ワクチンを接種することができない人を守ることもつながります。

新型コロナ(Covid-19)感染症のパンデミックでのワクチン接種が正にこれらワクチン接種の利点そのものでした。

赤ちゃんは、お母さんのお腹にいるときにお母さんから様々な病気に対する免疫が受け継がれます。しかし、百日せきの抗体は生まれて早い時期に、麻しん(はしか)の抗体は乳児期後半には失われてしまいます。そのため、百日せきを含む5種混合ワクチンは生後2ヵ月、麻しんを含むMR(麻しん風しん混合)ワクチンは生後12ヵ月になったらなるべく早い時期に予防接種を受けましょう。

国際ロータリー活動でのポリオ撲滅について、ポリオワクチンは日本では生ワクチンの服薬の時代から、現在は5種混合ワクチンの注射による接種となっています。

5種とは、ジフテリア、百日せき、破傷風、ポリオ、ヒブ(インフルエンザ菌)感染症です。

生後に初回接種3回、また初回3回接種終了後6か月以上18か月未満の間隔をおいて1回、合計4回の接種が必要です。

母子に関連するワクチン接種としてMRワクチンがあります。MRとは麻疹(measles)と風疹(Rubella)混合(生)ワクチンです。

近年は麻疹、風疹が成人で流行しています。成人がかかると重症になることが多く、特に妊娠初期の妊婦が風疹にかかると子宮内の胎児期に感染し、赤ちゃんが先天性風疹症候群という病気を持って生まれる危険性があります。先天性心疾患、難聴、白内障、小頭症、低出生体重、精神発達遅滞、網膜症、糖尿病などが先天性奇形を含む症状です。そのため特にMR抗体価が低い、若い夫婦など含め、成人にも接種が推奨されています。

泉大津市では新型コロナ(Covid19)mRNAワクチンをはじめとして、ワクチン接種は副反応の可能性を危惧され、我が国でも最も消極的で慎重ですが、人類の感染症との長い戦いにおいて、健康の維持増進にワクチン接種が必要不可欠であることは、歴史的にみても立証済みです。

種類	感染症の分類	ワクチン名	予防できる感染症
集団予防を目的とする感染症 (A類疾病)	新型コロナウイルス感染症	B型肝炎ワクチン	B型肝炎
		ロタウイルスワクチン	感染性胃腸炎(ロタウイルス)
		小児用肺炎球菌ワクチン	小児の肺炎球菌感染症 (菌血症、敗血症、肺炎等)
		5種混合ワクチン	ジフテリア、百日せき、破傷風、ポリオ、Hib(ヒブ)感染症(細菌性肺炎、髄膜炎等)
		4種混合ワクチン	ジフテリア、百日せき、破傷風、ポリオ
		BCG	結核
		MR(麻疹・風しん混合)ワクチン	麻疹、風しん
		水痘(みずぼうそう)ワクチン	水痘(みずぼうそう)
		日本脳炎ワクチン	日本脳炎
		HPV(ヒトパピローマウイルス)ワクチン	HPV感染症(子宮頸がん)など
		インフルエンザワクチン (高齢者が対象 ^{※1})	インフルエンザ
		成人用肺炎球菌ワクチン (高齢者が対象 ^{※1})	成人の肺炎球菌感染症
		水痘ワクチン、帯状疱疹ワクチン (高齢者が対象 ^{※2})	帯状疱疹
個人予防を目的とする感染症 (B類疾病)	新型コロナウイルス感染症	水痘ワクチン、帯状疱疹ワクチン (高齢者が対象 ^{※2})	帯状疱疹
		おたふくかぜワクチン	おたふくかぜ(流行性耳下腺炎)
		3種混合ワクチン	ジフテリア、百日せき、破傷風
		インフルエンザワクチン	インフルエンザ
		新型コロナウイルスワクチン	新型コロナウイルス感染症
		A型肝炎ワクチン	A型肝炎
		RSウイルスワクチン	RSウイルス感染症
		水痘ワクチン、帯状疱疹ワクチン	帯状疱疹
伝染病	伝染病	髄膜炎菌ワクチン	髄膜炎菌感染症

幹事報告

山本 博章 幹事

○本日皆様のメールボックスに、今年度のクラブ運営内規を入れさせていただいておりますのでご確認ください。

○先週お渡ししました年間プログラムの、9月10日(木)の3クラブ合同例会ですが、例会会場はホテルレイクアルスター泉大津の4階、開始時間は18時30分からとなっております。その他の詳細は連絡が入り次第ご報告をさせていただきます。尚、翌日の11日(金)は振替休会となっておりますのでご注意ください。

○和泉ロータリークラブ例会変更のご案内
8月12日(水)の例会はお盆のため休会
8月19日(水)の例会は
8月13日(木)の納涼例会に変更

○先週回収しました70周年の記念誌ですが、本日各テーブルに置いておりますので、大変お手数をおかけしますが、個々にご自身の所確認いただき不備などがあるようでしたら、道正田SAAの方までお申し出下さい。

委員会報告

○本日例会終了後、3階のティーサロンで、委員会を開催しますのでお集まり下さい。よろしくお願い致します。

(川崎 久典 社会奉仕委員長)

■ ビジター

ガバナー補佐 久保 忠生 様(和泉RC)



■ 出席報告

会員数39名 出席免除 0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
7/10	34名	5名	—	87.18%
6/26	35名	5名	2名	92.50%

■ メークアップ

榎本(6/30 ワールド大阪ロータリーEクラブ)
櫻井(7/3 理事役員会)

■ ニコニコ箱

- ・本日のクラブアッセンブリー宜しくお願いいたします。久保ガバナー補佐、本日はありがとうございます。講評宜しくお願いいたします(川端)
- ・本日はガバナー補佐 久保様、クラブアッセンブリーの講評よろしくお願い致します(山本)
- ・本日は久保様、アッセンブリーの講評よろしくお願い致します(道正田)
- ・先週欠席のおわび(今井(克))

ニコニコ箱合計	11,000円
累計	27,000円

先週のプログラム

クラブアッセンブリー

クラブ奉仕部門



松内 俊夫 クラブ奉仕部門理事

【基本方針】

本年度当部門は、会員増強・クラブ研修委員会に小野寺委員長、会報・IT 委員会に中田委員長、親睦活動委員会に西端委員長の 3 つの委員会での構成で御座います。

基本方針として会員間の親睦を深め、会員同士が良好な人間関係を育み、絆を強めるための機会を作ります。そしてクラブの活性化と機能充実を図り、組織としての魅力を高め外部に発信致します。それと会員増強と会員数の維持、新しい会員を迎え入れ、現在の会員が継続して同等もしくは今以上の活動できるように計画を実行します。

【活動内容】

○会員増強・クラブ研修委員会

ロータリーの基本理念であります「奉仕」を行う上でマンパワーは必要不可欠で御座います。どのような団体も一人でも多くの人がいることにより活動の幅が広がると考えます。基本的に現状のメンバー数を下回らない事を念頭に置き、多様性も踏まえ「崖っぷちの会員増強」と肝に銘じ新入会員の増強をしていくことと現メンバーの退会防止に繋がるコミュニケーションの在り方を考えます。

・泉大津ロータリークラブメンバー全員で会員増強を考え行動する

○会報・IT 委員会

「奉仕の精神」で素晴らしい活動をしておりますがそれを地域に発信できなければ意味がないと思います。

今年度、泉大津ロータリークラブの活動を会員相互そして地域に更によりよく発信できるように IT リテラシーを今まで以上に高め時代に即したやり方で引き続き進めていきます。

・ホームページ・SNS 等で泉大津ロータリークラブの魅力発信する

○親睦活動委員会

会員相互の緊密な関係性が無いと泉大津ロータリークラブとして円滑で素晴らしい活動はなかなか出来ないと考えます。その為には「親睦」が欠かせないと考えます。

会員同士の親睦・信頼関係をより強い繋がりにしそして各会員の家族間の繋がりも強いものにできる。そんな活動をしてまいります。

・会場の設営・受付・ゲストの案内・欠席の連絡・会員の慶弔の管理。特別例会の計画と運営

職業奉仕部門



櫻井 善章 職業奉仕部門理事

皆さん、こんにちは。

今年度、職業奉仕部門の理事を拝命しました櫻井です。

本日のクラブアッセンブリーにあたり、職業奉仕部門の活動方針と、活動計画について、お話をさせていただきます。

職業奉仕部門の委員会のメンバーは副委員長に藤野 会員、委員に 藪野（やぶの） 会員、森口 会員、杉本 会員、寺田 会員、植村 会員、森田 会員と私の 8 名で構成されています。

【活動基本方針】

職業奉仕は、会員がそれぞれ職業上の高い倫理基準と知識を活かし、社会に奉仕する活動です。具体的な活動計画には、卓話での職業倫理の発表、職場訪問、工場見学などが含まれ、これらを年間を通じて行います。

【職業奉仕の活動計画】

職業奉仕委員会が主体となり、以下の内容で活動を計画・実施します。

- ・倫理の高揚：会員が職業上の高潔さを保つため、倫理規範の共有や意見交換を定例会や意見交換会等で行う。

- ・職場見学会あるいは工場見学会：関西地域の企業の職場や工場を訪問し、仕事への理解を深めると同時に、その企業の現場のニーズを把握し、自社の業務改善に役立てる。

以上が、活動方針と活動計画です。委員会を近々開催し、具体的な工場見学の日程と場所を検討したいと思いますので、委員の皆様、ご協力よろしくお願い申し上げます。

泉大津ロータリークラブの会員が、全員で参加出来、楽しみながら職業奉仕活動が出来るよう立案・計画し実行していきたいと思っております。会員皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

社会奉仕部門

(地域社会奉仕 青少年 (青少年、RYLA))



川崎 久典 社会奉仕部門理事

委員長 川崎久典

副委員長 原正人

委員 高寺壽 八木秀富 白谷喜世彦

松村泰英 岡本笑明 住友佳澄

【活動基本方針】

社会奉仕は、地域社会における積極的平和を目指すことにより、地域の人々の暮らしを豊かにし、より良い社会づくりに貢献することです。2026-27 年度メッセージ「持続可能なインパクトを生み出そう」は、行動人としてロータリー会員が協力し、地元や海外の地域社会で有意義な変化をもたらしていくことを奨励しています。

今年度においては、これまで同様、地域の行政・住民・企業・教育機関と手を携えながら、持続可能で安心に暮らせる地域づくりに貢献できるよう、私たちクラブ会員が地域住民と一緒に推進していくとともに、「持続可能なインパクトを生み出そう」のメッセージのもと、さらにより良い形に発展していけることを目指していきます。

具体的な活動計画は次の通りです。

【活動計画】

1. 泉大津市が目指している介護予防、健康寿命延伸を支えるため、市の実施する保健事業に参加し、地域住民との交流を通して健康意識の醸成と啓発を活動として行います。
2. 青少年の健全育成と若者が主体的に社会課題に取り組む機会を創出するための考える場を設け、地域における次世代リーダーが育つ土壌づくりを教育関係者と共に実践します。
3. 泉大津献血推進協議会等と協力し献血活動を行います。
4. 環境保存や港湾美化啓発運動（清掃）の活動を継続します。
5. 青少年委員会活動として地域の諸団体と協力して、協賛、後援協力を継続して行います。

国際奉仕部門



今井 克範 国際奉仕部門理事

【活動基本方針】

国際奉仕部門は、ロータリー財団委員長に瀧谷達会員、米山奨学金委員長に今井康隆会員、グローバル基金財務委員長に松村泰英会員の三委員長で委員会活動を行なっています。

ロータリー財団の使命は、ロータリーの会員（ロータリアン）が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。ロータリー財団は、世界で最も大きく、差し迫った課題に取り組むために、大きく6つの重点分野で資金（補助金）を提供して活動しています。

私たちは現在の生活、仕事などの環境は世界的にみると恵まれている事も多いように思います。しかしながら世界を見渡すと、多くの補助を必要としている地域や分野が様々あり、私たち一人ひとりがロータリー財団の意味を理解し、意義を見出せることも、必要だと考えます。自らの考えと行動に国際奉仕の責任を持ち、主体的に活動を推進してまいります。

また、継続事業的になっている財団の地区補助金を活用した事業については、今年度も実施していくことで進めていきます。

【活動計画】

・地区補助金を活用した事業として、泉大津市への取り組み支援としての、介護予防のための体操 DVDの増刷事業

・ロータリアンとしての資質向上を目的とした国際奉仕への理解を促進する活動

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

= 言動はこれに照らしてから =

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか